

# とよた市議会 だより

6月市議会  
定例会号  
平成26年7月15日

ファイルNo.  
122

低炭素社会モデル地区施設条例の一部を改正する条例(議案第74号)  
**全面オープンした とよたエコフルタウンで  
ミライの暮らしを体験してみよう**

工事請負契約の締結(議案第78号)  
**豊田大橋の耐震・補修第二期工事が始まります**



豊田市駅前で開催されたふれあいフェスタにおいて消防本部予防課の職員が、出店者の皆さんへ火災予防条例の周知・啓発活動を行いました。これは、6月定例会において一部改正された条例に先立ち、改正内容等を現地にて説明した様子です。改正内容の詳細は、4ページの議案説明「議案第76号豊田市火災予防条例の一部を改正する条例」をご覧ください。

## ●トップインフォメーション

大学生による議長インタビュー ..... ②

## ●議案説明・討論

条例の制定・工事請負契約の締結など ..... ④

●議案審議結果 ..... ⑤

●常任委員会 付託案件・陳情を審査 ..... ⑥

## ■市政について問う!

●一般質問 20人の議員が質問 ..... ⑧

## ●トピックス

写真で見る議長の公務 ..... ⑫  
議会だよりについてのご意見募集 など



# 豊田市議会 議長インタビュー

豊田市在住の学生さんが、都築繁雄議長に、  
素朴な疑問から未来のまちづくりまでいろいろな事を聞いてみました!

はじめに、議長さんご自身についていくつか質問させていただきます。

山田 議長に就任された今の心境をお聞かせください。

議長 豊田市議会は45人の議員がいます。45人の中のリーダーになるので、気を引き締めて、豊田市議会をきちっとやっていかないといけないという心境です。

松本 議長になられ、今までと違い、気を付けようと思うことはありますか。

議長 豊田市の議会(議員)は市民の代表です。42万人の市民のみなさんを代弁をする、その代表職が議長なので、責任感を持ってやらなければいけないと思っています。

山田 続いての質問はがらりと変わって、プライベートのお話になりますが、議長の趣味は何ですか。

議長 若い時から、野球をやるのが好きです。豊田市議会には野球部があって、椋山女学園大学さんと練習試合をやらせてもらったこともあります。

松本 先ほどから、お客様が入れかわり立ちかわりみえていて、とてもお忙しい印象を受けますが、議長に休みの日はありますか?

議長 基本的には、休みはないと思っていますが、月に1回程度あればいいほうです。

山田 議員として常日頃心がけていることはありますか。

議長 いろいろなどころに出かけて、多くの方の声を聴き、それをどう市政に反映するかを考えています。子どもから高齢者の方まで、たくさんの方の声が聴けるといいと思っています。

松本 お話を伺っていると、とっても大変で、お休みもない中で、健康でないとやっていけないと思いますが、健康の秘訣や、日頃から心がけていることはありますか。

議長 40年間、毎朝、1時間程度の散歩をしています。また週に1回、野球の練習をして、大きな声を出して汗をかくことです。

松本 議員として、活動している中で一番幸せだった日はいつですか。

議長 議長になってというほうが正しいですが、天皇陛下にお会いさせていただきました。これまでも、遠くから拝見したことはありましたが、近くでお会いできる機会がありました。今の私たちくらいの距離でね、嬉しかったというのは失礼な言い方ですけども、このような機会を与えていただいたのも議長になったからだと思います。

まつもと さやか  
インタビューー 松本 彩花  
静岡県磐田市出身、豊田市在住  
中京大学 現代社会学部4年

やまだ しょうこ  
インタビューー 山田 翔子  
豊田市大畑町出身、豊田市在住  
中京大学 現代社会学部4年



続いて、議会について質問させていただきます。

山田 議会の役割って何ですか。

議長 市長があって、議会がある。市長は42万人の市民から選挙で選ばれ、議員も市民に選ばれた代表が45人いる。市長と議会という二元代表制の両輪で行政を引っ張っていく。一方のリーダーが市長で、10年計画を立てながら1年1年仕事をします。将来を見据えて1年ごとにお金の使い道や、事業のチェック、次の年に使うお金の確認を議会が行います。市長と議会の両輪で市政を進めていきます。

松本 開かれた議会とは、具体的にどのようなことを行っていますか。

議長 市民の皆さんに集まっていただき、議会の報告を行う「議会報告会」を年に4回開催しています。他にも、タイムリーな話題を取り上げて、シンポジウムも行います。前回は中京大学の高橋繁浩先生をお迎えして、スポーツを通じた人材育成のことなど、議員と一緒にパネルディスカッションしながら、本市の取組について話し合いました。報告会とシンポジウムの二つの活動していますが、議員が地元の皆さんの所に出かけ、お話をする機会を設けて活動するのが開かれた議会だと思っています。

山田 まだまだ、議会を知らない方も多いと思うのですが、そうした方にアピールするような、議会の面白いところはありますか。

議長 年に4回、四半期ごとに定例会が開催されますが、議場には傍聴席があつていつ来ていただいても、見ていただけますし、委員会室も入っていただき委員会の活動を見ていただくことができます。いわゆる傍聴です。議場に来て、実際に議事を体験していただき、住んでいる地域がどのようになっているのか、高齢者や子どもへの取組など、今どのようなことが行われているか、実際に聞くのが面白いですよ。

松本 議長からみて豊田市が他市に誇れるところを教えてください。

議長 すごくたくさんあります。まずは自動車製造業をはじめ、企業が頑張っていること。雇用機会の創出、定住をはじめ、法人税の納税です。また918km<sup>2</sup>の広大な面積がある中で、都市的土地利用はまだその1割です。将来、どういうまちにしていこうにしても、広い土地があり、自然もどんどん活かれます。道路一つとっても、高速道路網が充実していて、インターチェンジが市内に7つもあり、まだ増えます。

また、海外へ高校生を派遣する事業を豊田市として決めました。市内の17校の高校生の方が海外で学んでいただく機会を市の事業として取り組みます。英語が苦手な子でも勉強の意欲があれば、応募できます。将来の豊田市を担う人材を育成するために、将来に先駆けて行います。これも、全国に誇れる取組だと思います。このように学生の皆さんにもわかっていただけるような取組をしていきたいですね。

山田 議長として、今、市民の皆さんに何を一番伝えたいですか。

議長 一番大切だと思っているのは、すばらしいこの豊田市のまちが、将来にわたっていいまちであり続けてほしいということです。これは願いでもあります。学生の皆さんが安心して学び、就職する際も豊田市で受け入れ、豊田市で働いてもらえる取組をきちんとやって、定住していただき、子育てし、年を重ねても安心して生活でき、「豊田市でよかった」と思ってもらえるまちにしていけるといいと思っています。

松本 このまちが好きになったので、愛知に住み続けようとして決めて就職することにしました。これからもよろしく願っています。

山田 住んでいて嫌だなど思ったことはないで、いいまちだなと再確認しました。これからも、がんばってください。





# 条例の制定・一部改正、工事請負契約の締結など20議案を議決

## 市民の安全・安心を強化します

### 【第76号】豊田市火災予防条例の一部を改正する条例

**内容** 昨年8月の京都府福知山市での火災事故を受け消防法施行令が改正されました。これを受けて多くの市民が集まるイベントでの露店の店舗数により主催者に事業計画等の届出を義務付け、消火器を準備することを条例に追加します。

## 豊田市初。中学校と交流館を合わせて新築します

### 【第79号～81号】工事請負契約の締結

((仮称)豊田市立第2梅坪台中学校・交流館新築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事)

**内容** 中学校と交流館を合築することにより、施設の共有化をはかり、地域ぐるみでの教育を推進し、学校と地域の連携を促進・拡大します。また、同一敷地内にあることで災害時には拠点施設として機能的な連携が可能となります。



## 討 論

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。\*発言順に記載

### 根本美春 軽自動車税増税に 諸 派 反対

議案第73号の法人税引下げについて、地方法人税法の創設は、消費税増税と一体に、消費税を地方財政の主要財源として整備・定着させるものであり、反対。軽自動車税引上げについても、消費税増税に加え二重の負担を市民に押し付けるものであり、反対。

議案78号は、橋の構造上さらに費用が増え、耐震・補修費の増額で合計17億円とのことだが、市民の安全確保の点で必要であるため賛成。

### 太田博康 改正内容の 自民クラブ 周知・啓発の 徹底を期待し賛成

議案第76号は、夏まつり等のシーズンを迎える時期に十分な周知期間がない中での施行となるため、露店出展者等関係機関へ消火器準備などの必要性や重要性の説明と、市民への周知・啓発活動や地域行事等に配慮し、スムーズな運用に努めることを期待し、賛成。

議案第89号は、自動車産業の更なる強化と次代を担う産業・技術の集積に不可欠であり、市民の雇用機会拡大にも繋がるきわめて重要な取組であることから賛成。

### 中村孝浩 更なる市職員の 市民フォーラム 人材確保のため賛成

議案第70号は、配偶者同行休業を認めることで、職員の継続的な勤務を促進するとともに、職務復帰後における給与の調整を行うなど、処遇への配慮が行われたことを評価し、賛成。

議案第79～81号は、中学校と交流館を同一敷地に整備することで、取得用地を減らし約3億4千万円が削減されること、浄水北小学校の新築工事を上回る約50%の豊田市産材が活用されることを高く評価し、賛成。

### 田代 研 環境モデル都市らしい 公明党 学校づくりに賛成

議案第76号は、実効性ある条例として、計画書等に基づいた安全確認をしっかり行い、市民の安全・安心が確保されることと、施行までの短期間での市民への周知徹底の取組に期待して、賛成。

議案第79号は、中学校と交流館を合築することで、地域ぐるみの教育の促進、設備コストの削減、指定避難場所と地区の活動拠点の連携強化を実現するとともに、太陽光発電など環境にも配慮した学校であることを評価し、賛成。

### 岡田耕一 豊田スタジアムの 諸 派 有効活用を期待して賛成

議案第77号のラグビーワールドカップ招致活動費は、市のスポーツ振興、経済波及効果など招致が実現した際には、多くの効果が期待される。施設改修費、大会準備運営経費も過大にならないことが確認できた。予算の内訳も、必要最低限度の費用と理解されることから賛成。

議案第86号は、対象車種が1車種で1社のみのお応えであるため、取得価格が適正であるか調査を行ったが、必ずしも高額でなかったと判断し、賛成。

### 青山さとし おもてなしの心で 諸 派 ラグビーW杯 招致活動に賛成

議案第70号は、取得した職員へ、職場に復帰する際のケアや休業中に自己啓発・行政情報の提供を行うなど、スムーズな復帰を促すことも重要であり、今後の運用にも期待して、賛成。

議案第77号のラグビーワールドカップ招致活動費は、世界各国から集まったラグビー関係者を、官民一体・豊田市全体で「おもてなし」の精神でお迎えできるよう、市民意識も共に盛り上げながら招致活動が進められることを期待し、賛成。



# 議案審議結果

※議案名など一部省略して記載しています

| 6月市議会定例会に提出された案件 |  | 採決結果 | 会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く |    |               |    |           |    |          |    |
|------------------|--|------|--------------------|----|---------------|----|-----------|----|----------|----|
|                  |  |      | 自民クラブ<br>27名       |    | 市民フォーラム<br>9名 |    | 公明党<br>4名 |    | 諸派<br>4名 |    |
|                  |  |      | 賛成                 | 反対 | 賛成            | 反対 | 賛成        | 反対 | 賛成       | 反対 |
| <b>◆議案</b>       |  |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |
| 第70号             | 市職員の配偶者同行休業に関する条例  | 原案可決 | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 71               | 市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正条例   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 72               | 市職員退職手当条例の一部改正条例   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 73               | 市税条例等の一部改正条例   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 2        | 2  |
| 74               | 低炭素社会モデル地区施設条例の一部改正条例  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 75               | 地区計画等の区域内における建築物制限条例の一部改正条例  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 76               | 火災予防条例の一部改正条例  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 77               | 平成26年度一般会計補正予算   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 78               | 工事請負契約の締結(豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事(その2))  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 79               | // ((仮称)市立第2梅坪台中学校・交流館新築工事)  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 80               | // ((仮称)市立第2梅坪台中学校・交流館電気設備工事)  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 81               | // ((仮称)市立第2梅坪台中学校・交流館給排水衛生設備工事)   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 82               | // (市立大林小学校施設保全改修工事)   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 83               | // (市立上郷中学校施設保全改修工事)   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 84               | // (市立高橋中学校施設保全改修工事)   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 85               | // (市民文化会館大ホール舞台機構改修工事)  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 86               | 財産の取得(高規格救急自動車)  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 87               | // (化学消防ポンプ自動車)  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 88               | // (水槽付き消防ポンプ自動車)  | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| 89               | 財産の処分(西広瀬工業団地拡張用地)   | //   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| <b>◆同意</b>       |  |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |
| 第3号              | 人権擁護委員の推薦(再任:櫻井 博氏、杉山 光弘氏、中根 源博氏<br>新任:伊藤 豊子氏、小幡 満理子氏、畑 裕子氏、羽田 俊士氏、湯本 芳平氏) | 同意   | 27                 | 0  | 9             | 0  | 4         | 0  | 4        | 0  |
| <b>◆報告</b>       |  |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |
| 第5号              | 専決処分の報告(損害賠償額の決定2件、訴えの提起4件、和解の成立2件)  |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |
| 6                | 継続費等の報告(継続費、繰越明許費)   |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |
| <b>◆陳情</b>       |  |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |
| 第3号              | 憲法をいかして働く者の権利を守り、住民生活の向上、核兵器のない平和な世界を求める陳情書                                |      |                    |    |               |    |           |    |          |    |



常任委員会とは

常任委員会とは、地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び陳情等の審査を行わせるために、条例で定め常設する委員会のこと。本市では、以下の6委員会が常任委員会となります。

## 産業建設 委員会

6月19日、付託された3議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第78号】 工事請負契約の締結  
(豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事(その2))

**質問** 昨年度に工事を実施した際、通行規制などによる問題はなかったか。また、今年度、豊田スタジアムでのイベント等開催時にはどのような対応を考えているか。

**答弁** 昨年度は、片側交互通行による規制を実施する際に、ホームページや広報とよたにより周知したほか、関係区長への説明も行い、特に問題はなかったが、豊田スタジアムでの大規模なイベント等の開催時において、すべての作業を中止したため、工程の遅延が課題となった。今年度は、交通規制を伴わない作業について、安全管理を徹底したうえで影響のない範囲で作業を実施していく。



【第89号】 財産の処分  
(西広瀬工業団地拡張用地)

**質問** 残りの3区画の完売を見据え、新たな基盤整備をどう考えているのか。また、効果的な企業誘致を進めるためのPR活動についてどのように考えているか。

**答弁** 西広瀬工業団地拡張用地に次ぐ新たな産業用地を確保するため、花本産業団地の拡張に取り組んでおり、最短で平成31

年度に分譲の開始を考えている。新東名高速道路の開通を間近に控え、本市の産業用地としての期待が更に高まることが予測されるため、新たな産業用地整備の調査研究を進め、今年度中には次の候補地を選定したい。また、昨年度の企業誘致活動の取組を通じて得た情報を活かし、今年度は、企業への訪問活動に全力を注ぐとともに東京事務所とも連携をとりながら、効果的な企業誘致活動を展開していく。

## 環境福祉 委員会

付託された議案はありませんでした。

## 教育次世代 委員会

6月23日、付託された7議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第79号】 工事請負契約の締結  
( (仮称)豊田市立第2梅坪台中  
【第81号】 学校・交流館新築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事)

**質問** 合築にあたって、学校現場の思いをどのように把握し、どう活かしたか。また、美術室や図書室を共有することによる生徒への影響について、どのように対策しているか。

**答弁** 学校・交流館づくり委員会やワークショップで、学校現場の意見や思いを把握し活動エリアを扉などで区切れるようにしたり、交流館活動で利用する部屋には空調設備を整備し、窓を閉め遮音効果を高められるようにした。また、生徒の制作途中の美術作品の保管場所の確保や、図書の配置ゾーンを学校と交流館で分離した。



交流館のコミュニティホールのイメージ図

【第82号】 工事請負契約の締結  
( 大林小・上郷中・高橋中  
【第84号】 学校施設保全改修工事)

**質問** 小・中学校施設保全改修工事の実績と計画について伺いたい。

**答弁** 平成26年度末までに、小学校28校、中学校12校の計40校、全体の約46%の整備が完了する予定である。未実施の47校については、公共施設の延命化計画及び財政状況を踏まえ、平成27年度・28年度は各11校、29年度は10校、30年度は7校、31年度は8校を計画している。国の補助金も含め予算の確保に努めていく。

## 生活社会 委員会

6月24日、付託された4議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第86号】 財産の取得  
( 高規格救急自動車、  
【第88号】 化学消防ポンプ自動車、  
水槽付き消防ポンプ自動車)

**質問** 化学消防ポンプ自動車の更新基準年数と、基準の根拠はなにか。

**答弁** 更新基準年数は15年で、国の示す消防車両の安全基準と走行距離による性能の低下などを根拠としている。



# 委員会

**質問** 今回、購入する車両についての補助金の有無と種類、金額はどのようか。

**答弁** 水槽付き消防ポンプ自動車1台について、国の緊急消防援助隊への登録を前提とした緊急消防援助隊設備整備費補助金を活用し、1,099万1,000円の交付決定を受けている。



## 企画総務 委員会

6月25日、付託された5議案を審査し、議案のすべてを承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第70号】豊田市職員の配偶者同行休業に関する条例

**質問** 配偶者同行休業期間中の職員が妊娠・出産をした場合、どのように対応していくのか。

**答弁** 産前・産後休暇の開始に合わせて、配偶者同行休業が取り消され、産前・産後休暇及び育児休業を取得することになる。



【第72号】豊田市職員退職手当条例の一部を改正する条例

**質問** 早期退職をする場合の割増率の引上げによって、退職手当はどの程度増加するのか。

**答弁** 一人あたりの増加額は、高校卒の主査級職員が50歳で早期退職する場合は約160万円となり、1年度あたりの人件費は、過去3か年の早期退職者について、割増率を引き上げたと仮定して試算した場合、500万円から1,000万円ほどの増額となる。

## 予算決算 委員会

6月18日から27日にかけて、付託された補正予算1議案を審査し、全会一致で承認しました。

【第77号】平成26年度  
豊田市一般会計補正予算

**質問** [庁舎建設費]  
今回、先送りすることとした『庁舎南北地下連絡通路本体部分』の整備を再度事業化する判断はいつ頃行うのか。

**答弁** 地下連絡通路本体部分の整備は、庁舎利用者の利便性向上に不可欠な事業である。特に南北敷地の庁舎駐車場混雑の偏在を解消する上で大きな効果が期待できる事業と考えており、公共工事における入札不調・不成立の状況を注視し、その改善が見られた後に、速やかに再度事業化を図る。

**質問** [緊急雇用創出費]  
今までの緊急雇用創出事業補助金を受けて実施した事業の実績と雇用効果はどのようか。

**答弁** 平成21年度から平成25年度までの5年間で延べ132件の事業に対し、総額8億2,600万円余を支出し、延べ774名の雇用につながっている。

**質問** [ラグビーワールドカップ招致活動費]  
費用の内訳及び豊田市として招致活動の盛り上げ方法の考え方について伺いたい。

**答弁** 会議参加のための旅費、会議開催費などの事務費として70万円、PRのためのグッズ製作費、イベント開催費などの啓発費として830万円の合計900万円を計上。また、横断幕の掲出、メディアを活用したPR、イベントでのブース出展などにより豊田市として招致活動を盛り上げていく。



…用語説明…

### 補正予算とは

すでに成立した予算に関して、予算作成後に生じた自然災害などの事由に基づき、追加変更を行うために作成される予算のこと。

本定例会では、県の補助金が増額交付となり実行される河川改修事業や、大雪により被害を受けた施設等への対応など、市民にとって必要な予算の確保のために、補正予算として上程され、予算決算委員会において審議されました。



6月16日から18日にかけて、20人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する9月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

### 三江弘海

自民クラブ



- 逢妻衛生処理組合の解散
- 政策法務体制の強化と危機管理体制
- 豊田スタジアムを活かした大規模イベント

#### 質問 ラグビーワールドカップ 2019の招致

ラグビーワールドカップ2019の招致や環境先進都市国際会議の開催など、一連の国際的イベントを契機としたまちづくりと中心市街地の総合的なプランについて考えを伺う。

#### 答弁 市長

ラグビーワールドカップについては、訪日者の観光・買い物などの行動も予想される。中心市街地と中山間地が近接している豊田市はコンパクトに日本の魅力を届けられるのではないかと考えている。国際的都市の実現を目指し、7月上旬には招致委員会の設立総会を予定している。また、中心市街地の総合的なプランについては、都心環境計画策定に向けた有識者会議を5月に立ち上げた。その中で国際化の視点も重点化して議論していく。



### 中村孝浩

市民フォーラム



- 高齢者の暮らしやすい街づくり

#### 質問 国の動向を踏まえた 今後の計画

第6期豊田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定は、どのような点にポイントをおき、進めていくのか。

#### 答弁 市民福祉部

国の制度改正の内容をうけ、当計

画の策定を行っていく。ポイントは市民からの意見聴取とその反映。そのため、7月に、施設整備や介護保険料など市民に影響の深い案件について意見を交換する予定である。また、社会福祉審議会高齢者専門分科会の専門的観点からの意見、パブリックコメントやEモニター制度を活用した市民からの意見も広く聴いていく考えである。いただいた意見は随時反映し、来年2月に計画案を策定、3月の市議会に関係議案を上程する予定である。

### 光岡保之

自民クラブ



- ミライのツーツーのカタチ
- 教育委員会制度改正に伴う本市の対応

#### 質問 更なる合併で、政令指定 都市をめざそう

みよし市、碧海5市との更なる合併、それによる政令指定都市への移行をめざすべきではないかと考えるが、見解は。

#### 答弁 市長

平成17年4月の合併から10年目を迎える。今年一年は10年間を総括する年と捉えており、新たな合併について現段階では申し上げることはない。平成の大合併ではいくつかの政令指定都市が新たに誕生した。しかしながら、大都市制度の在り方そのものが新たな議論となっている状況であるため、そうした議論もしっかりと見極めながら今後検討することになる。

### 大村義則

諸派



- 市民の願う介護・医療の充実を

#### 質問 地域医療の心配 病院は足りているか

西三河北部医療圏は、基準病床数と既存病床数の差が大きい。基準病床数に近づけるために、病院の誘致、とりわけ公的病院の拡大を検討すべきと考えるがいかがか。

#### 答弁 市民福祉部

基準病床数は、病床整備が可能な上限数と捉えており、既存病床数の方が少ないからといって、不足の状況にあるとは考えていない。現在、本市は医療機関の努力により、救急患者のたらい回しや出産施設の不足などの問題は発生しておらず、受診の機会は大抵確保されている。しかし、今後の高齢化の進展に伴い、救急患者等の増加が予測されるため、医療対策懇話会から昨年提出された提言の具体化や在宅医療の推進などが、今後取り組むべき課題と認識している。

### 桜井秀樹

市民フォーラム



- 企業の未来に向けたものづくり産業支援

#### 質問 企業に頼られる とよたイノベーションセンター

コーディネーターの増員を含めた運営体制の強化にどう取り組んでいくのか。

#### 答弁 産業部

とよたイノベーションセンターは、ものづくり中小企業の総合支援を目指しており、人材育成プログラムの充実や、より多くの企業に寄り添った相談対応が必要と考えている。さらに、企業の新技術・新産業創出をサポートするため、ビジネスマッチング支援や各種勉強会の企画・運営なども行う予定であり、コーディネーターの増員が必要である。現在、センターの機能拡充に向けた協議を豊田商工会議所、豊田工業高等専門学校と進めており、その中でコーディネーターの増員も含めた組織・運営体制の強化に取り組んでいきたい。





※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

## 一般質問

### 木本文也

自民クラブ



- 男女共同参画推進
- 青少年行政

#### 質問 新青少年センター整備

来年4月にリニューアルする新青少年センターの新規事業「ニート・ひきこもり対策」には、関係機関のネットワークの構築、社会福祉士や臨床心理士などの専門家の配置は不可欠である。市の見解は。

#### 答 弁 ــــــــــــــــ 子ども部

(仮)自立支援サポートステーション、臨床心理士等の資格者の配置など、運営予定団体のNPO法人と協議を進めている。また、ニート・ひきこもりの対応は、障がい、教育、就労、医療など多方面の知識が必要になるほか、その親への支援が求められる場合もあることから、相談経験の豊富な方の配置についても検討している。

### 原田 勇司

自民クラブ



- 観光交流の推進に向けた取組
- 子ども・子育て支援新制度の実施に向けて

#### 質問 待機児童の現状

少子化が進む一方で、特に0から2歳児においてこども園に預けたいと考える保護者が増え、待機児童対策が問題となっている。本市の4月1日における待機児童の状況はどうか。また、今後の見込みは。

#### 答 弁 ــــــــــــــــ 子ども部

本年度は、0から2歳児の入園枠を前年度より278名拡大。平成10年度以来、久しぶりに4月1日現在の待機児童数を0とすることができた。毎年4月以降の途中入園希望者が多く、本年10月1日には待機児童が発生する恐れがある。このため、幼保連携型認定こども園や公立こども園の整備により受け入れ枠の拡大を進めていく。また、

今年度末までに子ども・子育て支援事業計画を策定し、平成31年度までに計画的に受け入れ枠の拡大を進め待機児童の解消を図っていく。

### 古木吉昭

市民フォーラム



- 豊田市の防災への取組

#### 質問 避難所・学校での対応

小・中学校の駐車場内に設置されている災害用便槽の設置状況を伺う。また、防災訓練の際、災害用便槽の上に車を駐車されていたが、災害時に利用できるよう学校及び地域で災害用便槽の設置場所の明示をルール化することを提言し、考えを伺う。

#### 答 弁 ــــــــــــــــ 社会部

本年3月までに、指定避難場所に設置された37か所の災害用便槽のうち、36か所は小・中学校にある。避難所となる体育館に近いこと、下水道本管への接続が可能な場所であることなどの設置条件から、うち13か所は駐車場区画線内に設置している。提言については、災害用便槽の設置場所であることを明示するなど、施設管理者と相談しながら、当該位置への駐車を回避するための対応を考えたい。

### 神谷和利

自民クラブ



- 感染症から市民を守るための対策
- 市民の健康を守る組織体制
- 国際都市化の推進に向けて

#### 質問 外国人観光客受け入れの環境整備

環境先進都市国際会議の開催、ラグビーワールドカップ2019の候補都市視察を控え、公衆無線LANの整備を年内に進める必要があると思うが、考えを伺う。

#### 答 弁 ــــــــــــــــ 企画政策部

来年1月に開催される環境先進都市国際会議を直近の目標として、会場

となるホテルや国際会議の関連視察ツアーで使用するとよたエコフルタウン等の施設において、会議参加者が公衆無線LANを不自由なく利用できる環境の整備を検討している。国においても観光地や防災拠点等における無料公衆無線LAN整備の促進を検討しているが、本市としても今回の国際会議を公衆無線LAN環境整備のきっかけとしたい。



### 山野辺 秋夫

市民フォーラム



- 魅力ある学校づくり

#### 質問 やる気と自信に満ちた教師の育成・支援

本市の教師の9割が、「ほとんど毎日忙しい」、「忙しい日が多い」と感じている。教師の繁忙化に対する支援及びメンタル面も含めた対応について、今後の取組も含め伺う。

#### 答 弁 ــــــــــــــــ 学校教育部

繁忙化に対する支援については、出張の精選や事務処理を効率化する校務支援システムの導入、教材データや研修の動画配信などを実施。また、勤務時間外在校時間の削減、健康障がい防止に向けた面接指導などを各学校の校長に指示している。メンタル面においては、相談機関の窓口の周知を図っているほか、同僚に相談しやすい職場の雰囲気作りも重視している。今後も、互いの健康に気を配り、気軽に相談し合える職場環境を整える管理職の組織マネジメント力向上にも努めたい。





議員氏名  
会派名



○一般質問の大きなテーマ(大項目)  
●以下の質問に関連している項目

質問 一般質問の小さいテーマ(中項目)  
実際に質問した内容(小項目)

答 弁 回答した部局名  
質問に対する市の担当部局の回答

### 日 恵 野 雅 俊

自民クラブ



- 都心環境計画
- 今後の交通計画

#### 質 問 都心地区住民の意見反映

「都心環境計画」という名称について、「環境」という言葉で計画内容が分かりにくくなるため変更してはどうか。また、「豊田の都心・交通を考える会」が取りまとめた計画素案の結果を本計画にどのように反映していくのか。

答 弁 都市整備部

都心環境計画は、にぎわいと魅力の創出において、特に公共空間の再整備と公共空間の活用に着目した計画である。計画の名称については、現在のところ仮称のため、一見して計画の内容が判断できる分かりやすい名称を、有識者会議の中で計画と合わせて検討する。「考える会」の提案については、有識者会議において議論する複数案を考える基礎として、計画に反映していきたいと考えている。



### 伊 井 房 夫

自民クラブ



- 地域経営戦略プランの進捗

#### 質 問 共働の推進

新豊田市誕生10周年プロジェクトのシンボリックなイベント、10年のキセキ展事業として、「地域自治シンポジウムin豊田」が開催されるが、その目的と内容について伺う。

答 弁 社会部

「地域自治シンポジウムin豊田」は、今年10月31日、豊田市コンサートホールにおいて、地域自治システムの評

価・検証や今後の方向性を広く市内外に情報発信することを目的に開催する。地域自治システムの認知度向上と、市民の意識高揚を図るほか、今後の地域自治や都市内分権の目指す姿について考えていく。内容は、地域自治システムの検証と新たな展開について映像等で紹介するとともに、地域自治制度や都市内分権の推進についてのパネルディスカッションや対談も予定している。

### 根 本 美 春

諸 派



- 少人数学級の全学年への拡大を早期に
- 待機児対策は市の責任で保育所拡充を

#### 質 問 少人数学級の全学年への拡大を早期に

教師と子どもが向き合い、一人ひとりに目が届く少人数学級の全学年への拡大を早く実施することを求めるが、市の見解は。

答 弁 学校教育部

早期実現については難しいと考える。まずは、教育行政計画に位置付けた平成29年度の少人数学級・少人数指導の拡大を目指して、校長会との連携を深めながら方向性を探っていく。拡大のためには、人材面、財政面、施設面など複合的な問題を解決する必要がある。本年度はそれらを踏まえ、効果的に展開するための方策を校長会の意見も求めながら検討していく。



### 深 津 眞 一

自民クラブ



- 市民目線に立った行政サービスの向上
- 豊田市の特産品の拡大施策
- こどもの教育環境

#### 質 問 小・中学校の土曜授業の展開

土曜授業への期待が大きいですが、推進するために必要な条件整備は何か。また、モデル実施状況で「良い」と判断された場合、今後どのように取り組んでいくか。

答 弁 学校教育部

地域の教育力を生かす土曜学習の推進には、ボランティアを中心とする地域住民の理解と協力が必要である。また、部活動や地域行事等、既存の事業との調整も図らなければならない。そのため、ボランティアの募集や年間計画の作成等を行う必要がある。モデル実施については、本年度より浄水北小学校に学校支援地域本部を設置し、土曜学習を実施している。現段階では、体力作り教室や図書室の開放が行われており、絵手紙講座やものづくり講座等の開催も検討中。今後、成果と課題を整理し、効果の検証をしていく。

### 加 茂 み き お

自民クラブ



- 工事入札の不調・不成立
- 自治区申請による道路修繕・改良

#### 質 問 住宅街の右左折できない交差点隅切りの改良

隅切り用地について、土地所有者が寄付を了解せず整備できない箇所があり、買収が必要と考える。救急活動や防災上の安全に関わる特定の箇所だけでも、買収を検討できないか。

答 弁 建設部

法定外道路の隅切り部分についても、市道認定された道路と同様、安全で快適な災害に強いまちづくりを進める上で必要と考える。しかし、法定外道路は、道路法上の道路でないことから、用地を買収して整備することは困難。しかし、緊急車両が交差点を曲がれない状況は、行政として何らかの対応する必要があると考える。まずは、緊急車両が活動できない道路や交差点について調査し、現状の把握に努める。並行して、他市の取組事例等を調査するとともに、関係部署とも連携協力して具体的対応策を調査研究していく。



マメ知識

## 一般質問とは

議員が市政全般について、事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め又は質問すること。定例会でのみ行われます。一般質問の順番は、くじ引きによって決まります。

### 鎌田ひとみ

公明党



- 地域包括ケアシステム
- 動物愛護

#### 質問 元気な高齢者づくり

筋肉や骨、関節などの運動機能が衰えていくために、介護が必要になる危険性が高い状態をロコモティブシンドロームという。しかし、筋肉は高齢になっても増やすことができるため、予防としての市の取組について伺う。

答 弁 市民福祉部

運動機能向上プログラムを取り入れた介護予防事業として、主に元気な高齢者を対象とする教室と、生活機能の低下により介護に至るリスクの高い高齢者を対象とする教室の二段階に分けて実施している。特に、運動機能向上を図るため、看護職が個々の状況に対応し、自宅でも継続できるよう働きかけている。



### 岡田耕一

諸派



- 統一地方選挙に向けて
- ごみ減量のための新たな取組

#### 質問 リサイクルプラザの設置・くつ、かばん等の回収

他市がごみ減量の成果を上げているリサイクルプラザを、本市も設置すべきではないか。また古布だけでなく、くつやかばんの資源回収も必要と考えるが、所見を伺う。

答 弁 環境部

リサイクルプラザについて、本市では、すでに不用品の再利用を促進する

ため、リユース工場の正式事業化や環境学習施設エコット事業の展開、消費生活センターにおける不用品紹介制度などに取り組んでおり、一定の成果を上げているので、現時点で設置する考えはない。また、古布については回収量を増やしているが、くつ、かばんについては、現時点で新たに分別回収する考えはない。くつ、かばんの分別回収を行うには、今後の資源化施策の進め方を総合的に検討する必要があるが、今はまだその段階ではないと考える。

### 庄司章

市民フォーラム



- 住宅施策

#### 質問 今後の住宅施策

適正価格で住宅が取得できる取組の推進として、市街化調整区域内地区計画における一区画最低敷地面積の見直しを求め、「緩和の方向で調整している」との回答を得たが、その結果は。

答 弁 企画政策部

地区計画制度における一区画最低敷地面積の基準は、県内ではすべて200㎡が採用されている。しかし、本市では、今年4月から重点誘導地区内にあり、かつ住居系市街化区域に隣接する地区については、最低敷地面積を180㎡に緩和する基準を独自に設けた。これは、県内初の取組であり、駅周辺の鉄道利用が見込め、かつ将来市街化区域に編入が見込める場合に、市街化区域における地区計画並みの最低敷地面積180㎡を採用したものである。

### 清水郁夫

自民クラブ



- 消防署の職員
- 高校生の活躍をサポートする豊田市の取組
- 再生可能エネルギー

#### 質問 駅前北地区再開発での温度差(熱)利用

豊田市駅前通り北地区市街地再開発事業における下水熱利用について、再生可能エネルギーとして国内初の取組になるとのことだが、その内容と事業効果、費用負担の考え方について尋ねる。

答 弁 上下水道局

下水熱利用事業は、再開発事業者と熱供給事業者がトータルコストやCO<sub>2</sub>削減効果等の環境配慮を総合的に検討し、実事業として国内で初めて本格導入する。経済効果としては、ガスボイラーに比べてランニングコストが安価になるため、イニシャルコストを約10年で回収可能と試算されている。環境効果も、ガスボイラーに比べて約25%のCO<sub>2</sub>削減効果が得られると試算されている。費用については、下水管路の維持復旧工事及び熱回収管の設置を市が行い、熱供給事業者に対して応分の負担を求めていく。

### 佐藤恵子

公明党



- 第2次豊田市子ども総合計画

#### 質問 出産・子育ての不安や孤立感の解消

妊娠中から乳幼児期の不安に対応するために、どのような対策を講じているか。また育児・健康の相談に24時間対応するコールセンターの導入が必要と考えるが、今後の施策は。

答 弁 子ども部

育児に関する知識の普及を図るため、各種講座や教室を開催しているほか、出産後には、おめでとう訪問事業の実施、各地域の子育て支援センターにおける育児相談や仲間づくりの応援を行うなど、育児の不安や孤立感の解消に努めている。今後充実させていく施策については、ご提案の24時間体制で利用できるコールセンターの導入も含め、子どもにやさしいまちづくり推進会議において、新たな施策を立案する中で議論していく。



# 全国市議会議長会表彰



5月28日に東京で開催された全国市議会議長会定期総会において、5名の議員が15年勤続表彰、2名の議員が10年勤続の表彰を受けました。6月定例会に先立ち、都築繁雄議長から表彰状が手渡されました。

右から  
15年勤続議員(5名)(敬称略)

河合芳弘、松井正衛、山内健二、大村義則、加藤昭孝

10年勤続議員(2名)(敬称略)

作元志津夫、鈴木章

## 写真で見る議長の公務

5月14日に就任して以来、毎日様々な公務に従事する都築議長。その様子の一部を写真で紹介します。



## 市議会だよりへのご意見をお聞かせください

議会だよりの情報量はどうでしょうか?色、文字の大きさ、デザイン、紙質はどうでしょうか?こんなコーナーがあるといいなど、ご意見をお聞かせください。7月31日(木)までに郵送、ファクス又はEメールで豊田市議会事務局宛にお寄せください。皆さまからのご意見をもとに、より良い議会だより作成に努めてまいります。

【宛先・お問い合わせ】

### 豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp

- ① 議長就任あいさつ(5月14日)
- ② ラグビーワールドカップ開催地立候補記者会見(5月15日)
- ③ (協)豊田市鉄工会通常総会(5月22日)
- ④ 愛知県障がい者スポーツ大会(5月25日)
- ⑤ 全国市議会議長会定期総会(5月28日)
- ⑥ (公社)豊田市シルバー人材センター定期総会(6月5日)
- ⑦ 観光交流都市金沢百万石まつり(6月7日)

### ★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会  
ホームページで

インターネット録画放送

豊田市議会 検索 <http://toyota-shigikai.jp>

「市議会だより」のバックナンバーや詳しい会議録もご覧いただけます。

「動画で見る!代表・一般質問」をクリック!



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



FMラジオで

FMとよた(ラジオ・ラビート)生中継  
チャンネル/78.6MHz

### 9月市議会定例会の予定

9月市議会定例会は  
9月5日(金)開会予定です

※この冊子は、折込み「6月市議会定例会号」です。

※このページは裏面です。  
本紙から抜き取ってご覧ください。



豊田市議会は、古紙配合率100%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています